

報道関係各位

2024年9月11日  
株式会社LIXIL

## リサイクルアルミを100%使用した循環型低炭素アルミ型材 「PremiAL R100」をセブン-イレブン店舗に初<sup>※1</sup>導入

地元の木材を活用した次世代環境配慮型木造店舗「セブン-イレブン福岡ももち店」に導入することで、両社の脱炭素化社会に向けた取り組みがさらに加速

株式会社LIXIL（以下LIXIL）は、福岡市産木材を主とした国産木材を活用し、省エネ、創エネ、蓄エネの設備を備えた次世代環境配慮型木造店舗「セブン-イレブン福岡ももち店」（所在地：福岡県福岡市、2024年8月28日オープン、以下本店舗）に、リサイクルアルミ使用比率100%の循環型低炭素アルミ型材「PremiAL R100」（プレミアムアルミ100）が初めて<sup>※1</sup>導入されました。

※1 LIXIL調べ



LIXILと株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松文彦）は、2024年2月29日にオープンした「セブン-イレブン三郷上彦名店」での「PremiAL R70」採用を皮切りに、LIXILが生み出した環境負荷低減につながる建材と、それを活用したセブン-イレブン店舗の建築における環境配慮を通じた、脱炭素社会の実現に貢献してまいりました。今回の「PremiAL R100」の採用で両社の取り組みが前進しました。また現在、改装店舗などから回収したアルミをリサイクルしてアルミ型材をつくり、新店舗の建設に再利用していく、水平リサイクルも視野に入れた導入を検討しています。

本店舗は、建物の躯体、内外装に福岡市産木材を主とした国産木材を活用するとともに、省エネ、創エネ、蓄エネの設備を複合的に搭載するなど、環境に配慮した木造店舗です。

（参考URL：[https://www.sej.co.jp/company/news\\_release/news/2024/202408281300.html](https://www.sej.co.jp/company/news_release/news/2024/202408281300.html)）

構造体に炭素を固定できる国産材を使用していることに加え、本店舗のフロントサッシに「PremiAL R100」を採用いただくことで、建てる時のCO<sub>2</sub>排出量（エンボディドカーボン）の削減に貢献し、建築物の環境価値向上にも寄与することができます。

「PremiAL R100」は、第三者検証である「SuMPO EPD (旧：エコリーフ)」<sup>※2</sup>を取得しています。原材料調達・輸送・製造までのCO<sub>2</sub>排出量が2.9kgであることがエコリーフ認証されており、エンボデイドカーボンの排出量の数値化を実現しています。これは、新地金を100%使用したアルミ型材のCO<sub>2</sub>排出量と比較すると、約80%の削減ができる<sup>※3</sup>ことを意味します。

※2 一般社団法人サステナブル経営推進機構 (SuMPO) が運営する環境情報開示方法の仕組みで国際規格「ISO 14025 タイプⅢ環境宣言 (EPD)」に準拠しています。

※3 LIXIL試算による

LIXILでは、環境ビジョン2050「Zero Carbon and Circular Living (CO<sub>2</sub>ゼロと循環型の暮らし)」を掲げ、2050年までに事業プロセスと製品・サービスによるCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにすることを目指しています。ビジョンの実現に向け、環境戦略では「気候変動対策を通じた緩和と適応」、「資源の循環利用を促進」を重点領域に設定しています。ハウジング事業では、2031年3月期までにリサイクルアルミの使用比率100%を目標に掲げています。

LIXILは今後も、PremiALをはじめとした循環型低炭素素材などを通じて、資源循環の推進や環境負荷低減を図り、持続的成長と社会へのインパクト (良い影響) の創出に取り組みます。

## <参考資料>

### ■「PremiAL R100」採用概要

LIXIL商品名	店舗用アルミサッシ「MLシリーズ Lタイプ (フロント仕様)」
主な該当部位	フロントサッシ
施主・施工	株式会社セブン-イレブン・ジャパン
店舗名	セブン-イレブン福岡ももち店
所在地	福岡県福岡市

### ■「PremiAL R100」の特長

「PremiAL R100」は、原材料の100%にアルミリサイクル材を使用した循環型低炭素アルミ型材です。第三者検証の「SuMPO EPD (旧：エコリーフ)」<sup>※4</sup>取得により、建設時に使用する建材の環境への影響を定量的に示すことを可能とし、低炭素建材を使用した建築物の環境価値の向上に貢献します。「PremiAL R100」1kgあたりの原材料調達・輸送・製造までのCO<sub>2</sub>排出量は2.9kgで、新地金を100%使用したアルミ型材と比較すると、80%のCO<sub>2</sub>排出削減に貢献します。

※4 <https://ecoleaf-label.jp/>より引用

アルミリサイクル率	調達～製造までのCO <sub>2</sub> 排出量	0%比CO <sub>2</sub> 削減率
100% (PremiAL R100)	約2.9kg -CO <sub>2</sub> <sup>※5</sup>	▲80%
0% (新地金)	約15.1kg -CO <sub>2</sub> <sup>※6</sup>	-

※5 SuMPO環境ラベルプログラム「SuMPO EPD (旧：エコリーフ)」取得

※6 LIXIL社内試算：調達～製造

### About LIXIL

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約53,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社LIXIL（証券コード：5938）は、2024年3月期に1兆4,832億円の連結売上高を計上しています。

LIXILグローバルサイト：<https://www.lixil.com/jp/>